

革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

熊本高専だより

KUMAMOTO KOSEN

No.36

2024.3
春号
SPRING

今号のテーマ **卒業・修了を迎えて**



Contents

01 巻頭のことば

02 卒業生・修了生に向けて

05 卒業生・修了生から

08 学生会・寮生会から

10 退任教職員から

11 進路速報

15 受賞報告

17 諸だより

18 News & Topics

饒の言葉

校長 高松 洋



本科卒業生と専攻科修了生の皆さん、おめでとうございます。皆さんの在学中、新型コロナウイルスの影響で思い通りの活動ができない時期もあったでしょうが、卒業または修了前の最終年度によりやくほ以前と同じような日常を取り戻すことができ、本当によかったと嬉しく思っています。コロナ禍の3年間は、人間の最も重要な営みのひとつである「集まり」や「協働」が大きく制限され、遠隔会議や遠隔授業が普通に行われるようになりました。リモートワークが定着したところもあり、以前とは社会が少し変わりました。学校で学ぶ歴史は、往々にして自分たちとは乖離したような感覚で知識として学ぶことが多いのではないかという気がしますが、人類史に残る出来事を経験し、自身が歴史の1ページを生きているということを実感したことでしょう。オンラインツールとワクチンというテクノロジーのおかげで私たちはコロナ禍という難局を乗り越えられました。これからモノづくりの一端を担う皆さんが、ひとに役立つ技術とはどういうものであるかを実感できたのはよかったと思います。一方で、相手の表情から思いの機微に触れたり、慮ったりするには、やはり顔全体を見ながらの対面でのコミュニケーションが重要であることも改めてわかったと思います。これからも、ひとの気持ちがわかる思いやりのある技術者になって欲しいと思います。今年は、能登半島地震や羽田空港での日航機の衝突炎上という悲惨なニュースで始まりました。世界ではロシアやイスラエルの侵攻が続いており、一日を無事に過ごすことさえ困難な人々が大勢います。これらに思いを馳せれば、普通の日常が決して当たり前ではないことに気づきます。これから仕事やプライベートで悩むこともあると思いますが、平和な社会で無事に生きていられることに感謝しながら前向きに精一杯生きていってください。今後の皆さんのご健康とご活躍を心より祈っています。

卒業・修了生に向けて

熊本キャンパス奨学後援会 会長 森川 治雄



本科卒業生並びに専攻科修了を迎える皆さん、誠におめでとうございます。奨学後援会を代表し心からお祝い申し上げます。高専生活の大半の時期が新型コロナウイルス感染症の影響を受けてしまい、オンライン授業など様々な面で制約があり、様々な苦労や不安もあったと思います。感染症に関しては徐々に規制が緩和されていますが、一方では戦争や地震など自然災害など私たちの暮らしに影響を与えるような出来事も起きています。皆さんの多くは技術者として社会に踏み出すと思いますが、テクノロジーに関しても生成 AI など社会に大きなインパクトをもたらす技術が登場しようとしています。様々な面で変化する21世紀です。そんな時代を生きる皆さんには、高専生活で身に着けたことを礎として、常にアップデートし続けるヒトであることを期待しています。

卒業・修了生に向けて

八代キャンパス後援会 会長 藤井 崇浩



本科・専攻科の卒業生、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様はいずれ社会人として仕事をしていかれるわけですが、一人の力で完結できる仕事は殆どありません。周りの人との協力が不可欠です。そこで、周囲から協力をもらいながら、かつ周りから信頼されていくためのヒントをいくつか提示させていただきます。まず大事なのが、第一印象。清潔感と笑顔、声の大きさなどに配慮すること。そして、常に感謝を忘れないこと。「ありがとう」は最強のパワーワードです。結果や成果を出しても謙虚にして驕らず、努力を積み重ねること。ちなみに、乃木坂46の円陣での掛け声は「努力・感謝・笑顔」です。そうやって、精一杯力を発揮していけば、周りはあなたを放っておきません。頑張ってください。応援しています。

卒業生に贈る言葉

情報通信エレクトロニクス工学科 5年担任 新谷 洋人



情報通信エレクトロニクス工学科卒業生の皆様、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。担任として皆さんと関わり、門出の時に立ち会うことができ嬉しく思います。

この5年間コロナ禍での行動制限や海外研修を始めとした大きなイベントの中止など残念なこともありました。一昨年の夏にはなんとか国内旅行に連れて行くことができました。友人たちと嬉しそうにはしゃいでいた皆さんの姿が目につきます。卒業後もその繋がりを大切にしたいと願っています。

コロナ禍であっても、皆さんは講義や演習、実験を通して確かな実力を身に付けてきました。進学・就職を問わず、これからはその能力を活かして大きく飛躍していくことだろうと楽しみにしています。

そしてぜひ、たまには遊びに来てその活躍を聞かせてください。

卒業生に贈る言葉

制御情報システム工学科 5年担任 ト 楠



制御情報システム工学科卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。5年間の高専生活を終えて、これから社会に羽ばたいていく皆さんの人生に少しでも関わりが持てたことをとても誇らしく思っております。

3年前担任として皆さんと出会った時の約束ごとはまだ記憶に鮮明に残っています。3年間担任を務め、学生生活の多くの場面で皆さんと接する中で、一人一人の成長を身近に感じとりその喜びを一緒に感じることができました。

卒業は5年間の高専生活の終了地点であり、新たな旅の起点でもあります。本校で得た知識と経験を活かして、新しい技術を学び、未知の分野へも臆さず進んでください。4月から始まる新しい環境で、何事に対しても自信を持ってしっかりと人生を歩んでください。

最後に、卒業生の皆さん、今後のご活躍を心から期待します。いつの日か、素敵に年を重ねた皆さんとの再会を楽しみにしています。

卒業する皆さんへーはなむけの言葉ー

人間情報システム工学科 5年担任 合志 和洋



人間情報システム工学科5年生の皆さん、この度は卒業おめでとうございます。また、保護者の皆さまには心よりお慶び申し上げます。

私が担任をした4・5年次は、思うように行動できず、世界的に閉塞感のある期間でした。4年次の研修旅行では海外に行くことが叶わず、さぞや悔しい思いをしたことと思います。代替案として担任が企画した旅行はいかがでしたか？多少なりとも皆さんの記憶に残るようであれば幸甚です。

本校での学びもそうですが、学問の基本は「温故知新」でしょう。卒業する皆さんには、先人たちから受け継がれてきた知識・知見を修得した上で、その先にある新しい技術を創り出すエンジニアへと飛躍してほしいと思います。その思いを込めて、「知・新・創・技 (Knowledge・Novel・Creation・Technology)」という言葉を送りたいと思います。

これから先、皆さんが益々活躍してくれることを心から期待しています。

君たちの未来にエール

機械知能システム工学科 5年担任 古 嶋 薫

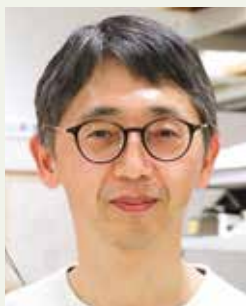


まずは、卒業おめでとうございます。担任として、4年生スタート時には、クラス全員を卒業させることを目標にしていたのですが、残念ながら5年に進級できず留年や退学した者も数名出てしまいました。今は卒業が決まってほっとしていると思いますが、君達にとってこれからが本当のスタートになります。

新型コロナウイルスに始まり、2020年7月に人吉球磨地域に甚大な被害をもたらした豪雨はまだ記憶に新しいと思います。また、ロシアのウクライナ侵攻など日本を取り巻く世界情勢も混沌としています。何事も備えが肝要です。不安もたくさんあると思いますが、それ以上にチャンスもたくさん巡ってくると思います。石の上にも三年といいますが、多少辛い事があっても、チャンスを見逃さない努力を怠らず精進すれば必ず道は開けます。熊本高専卒業生としての誇りを胸に頑張ってください。君達の未来にエールを送るとともに今後の健闘と健康を祈念しております。

卒業する5ACのみなさんへ

建築社会デザイン工学科 5年担任 森 山 学



卒業おめでとう！1年生の授業ではとてもかわいかったみなさんもいろんな経験をしましたよね、その姿、表情、振る舞いに、自分が何者かといった個性がにじみ出ています。すっかり立派になりました。真ん中にちゃんとオリジナルの芯があることが伝わります。

さて、みなさんは災害を経験してきました。これからも災害級の出来事に遭遇するかもしれません。一人でじっと我慢して耐える人、ちゃんと声を出して助けを求めて下さい。

凹んで頭の中がぐるぐるする時、そんな時こそ、心に思い浮かぶ大切な人がみつかります。ちゃんとつながっていて、温めてくれて、休ませてくれて、次のエネルギーも蓄えられます。シアワセのありがたさです。シアワセのありがたさは自分で築きます。

とは言え、みなさんは大丈夫です。自分が何者かが顔にくっきり書いてありますから。自信をもって進みましょう。そしてぜひいろんな現場で誰かのためにシアワセのありがたさを心をこめて作ってください。

経験値と思い出の数は比例する？

生物化学システム工学科 5年担任 弓 原 多代



令和5年度生物化学システム工学科5年の皆さん、卒業おめでとう。

皆さんは特に新型コロナ(covid-19)で高専生活全般に影響を受けた学年かと思っています。2～3年次にはほぼ遠隔授業で登校できず、学校再開後もマスク着用必須で、4年次の研修旅行も危ぶまれ、また多少緩和された時期にも重要な就活、大学編入試験などに備えるための体調管理、予防のためのマスク着用とマスクがずっと友になった学年かと思っています。

4年次には専門棟-2(BC棟)改修もあり、HRや時間割が通常と異なり、これまでのBC科学生の中では様々なイベントを体験した学年かと思っています。進路については就活解禁が早くなったこともあり非常に早く決定することができた人もいましたが、最終的には11月末までかかりました。

5BC 30名のうち就職は21名、進学9名と、それぞれ進路先を決定することができました。新しい進路先での皆さんの頑張りに期待します。卒業おめでとう。

修了生に贈る言葉

電子情報システム工学専攻 専攻長 柴里 弘毅

専攻科生の皆さん、修了おめでとうございます。皆さんは大学院への進学、企業への就職と輝かしい未来に向けた第一歩を踏み出します。これまでに電子情報システム工学専攻で積み上げた半導体技術や最先端の研究の成果は、急速に進化する産業界で不可欠とされるだけでなく、リーダーシップを発揮するための原動力となります。さらに、皆さんは学術的に優れているだけでなく、アントレプレナーシップ的精神を身につけています。その柔軟性と意欲は、将来の挑戦において大きな強みとなることでしょう。また、学校生活で養われた友との連帯感は、心強い支えとなります。共に成長し合って新たな可能性を切り拓いていく姿を楽しみにしています。社会は常に変化していますが、これからも自分の力を信じて、しなやかに適応しつつ、新しいことに挑戦し続けてください。今後の皆さんの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



修了生に向けて

生産システム工学専攻 専攻長 湯治 準一郎



7年間の高専生活を経て修了されます皆さん、専攻科修了誠におめでとうございます。最も忙しくなる4年次に遠隔授業が続き、研修旅行が中止になり、インターンシップも中止や遠隔での実施が相次ぎました。特にインターンシップは、本科で参加できなかった分、複数の企業へ参加しなければならず、苦勞したことでしょう。このような状況でも無事に修了できますのは、各人が気持ちを絶やさず、ひたむきに努力を続けた結果だと思います。皆さんと授業や研究活動を対面で実施できたことは大変嬉しく、私も多くの収穫がありました。これからは、それぞれの環境で、仲間たちと苦樂を共にして精一杯活動してください。これまで修了生の活動を温かく見守ってくださったご家族、先生方に感謝するとともに、修了生の皆さんの活躍を心より願っています。

時代の変化をチャンスに

熊本電波同窓会 会長 原田 茂



熊本高専本科卒業生、専攻科修了生の皆さん、おめでとうございます。前途洋々たる門出を心からお祝い申し上げます。これからそれぞれが新たな道を歩みますが、熊本高専で学び、成長できたことに感謝の心と誇りを持って旅立ってもらいたいと願っています。さて、皆さんは、これから生きる時代をどのように捉えているでしょうか。よく「変化が激しく先行き不透明の時代」と言われます。しかし、高専で知的探求心を持ち、主体的かつ創造的に学んだ皆さんは、「変化をチャンスと捉える力」を身に付けたと思います。時代の変化に伴い、これから遭遇する様々な課題に「挑戦する勇気」と「あきらめない心」を持って前向きに楽しみながら取り組み、よりよい社会を築いていけることを切に願います。皆さんの御多幸と御活躍を祈念し、お祝いの言葉とします。

可能性を追いかけて

熊本高専八代キャンパス同窓会 楷友会会長 亀田 英雄



皆さんの喜びと希望に満ちた、新たな門出に心からお祝いを申し上げます。これからの人生のステージでいろんなことがあるかと思いますが、自らの可能性を追いかけて豊かな人生を過ごして下さい。考えてみれば人生は決断の連続です。様々な決断を下していかなければなりません。時には迷い失敗することもあります。それをなるべく少なく乗り越えていかなければなりません。そのためには様々なジャンルの本を読み、知識を蓄える。多くの友人を作る。健康であるために体を鍛える。また、自分の言いたいことを相手に伝えるディベート力は必須です。意識して普段の生活の中から自らのスキルを高めたいものですし、成功体験を蓄え何事も前向きに取り組みたいものです。熊本高専で学んだ者としての気概を持って、人生に挑戦してください。期待しています。

高専で出会った仲間たち

情報通信エレクトロニクス工学科 5年 地下 海南江



高専入学後、学級委員や電波祭の展示部門長など、リーダーの役割を担当してきましたが、特に思い入れの深い寮のイベント委員長について話します。

1年生の頃、月一の楽しみである寮イベントを運営する側になりたいと思っていましたが、2年生になる頃、新型コロナウイルスが流行し、半年以上イベントが中止になることが続き、失望感に包まれていました。やっと分散登校が終わった頃、イベント委員に加入。飲食などが難しい状況でも楽しめるよう、新しいアイデアを模索し、花火イベントや広い場所でのイベントを計画するなど試行錯誤を重ねました。今年はコロナ前のイベントを復活させ、餅つきイベントやBBQイベント、寮祭を実現することができました。これらの成功はイベント委員の仲間たちの協力の賜物です。イベント委員の他にも、たくさんの仲間たちのおかげでこの5年間が一生の宝物となりました。この5年間本当にありがとう。熊本高専で出会えたみんなが大好きです。



5年間を振り返って

制御情報システム工学科 5年 吉田 風沙



高専に入学してから卒業までの5年間は長いと思っていましたが、気がつくと卒業を迎えており、あっという間に過ぎていました。しかし、5年間は思い出を作るには十分すぎる時間で、課題やレポートなど辛いこともありましたが、それ以上に楽しく充実した思い出がたくさんできました。

高専生活を振り返ると、様々な知識を得たことはもちろんですが、ほかにも学校の授業では経験できないことを経験することができたと思います。ボランティア活動や、部活動、国際交流などを通して、普段の生活では経験できない様々な考え方や価値観などを知ることができました。振り返ると高専での思い出は尽きません。高専という環境で、共に勉学に励み、切磋琢磨しあった友人ら、また様々な面で支えてくださった先生方や保護者に心から感謝しています。これからも感謝の気持ちを胸に、頑張っていきたいと思います。5年間、本当にありがとうございました。



5年間ありがとう！

人間情報システム工学科 5年 大塚 天斗



高専に入学して早5年の月日が流れました。入学当初、「長いな」と感じていた5年間も今では「短すぎる」とさえ感じます。入学と同時に始めた寮生活で得た同級生は、今年20歳を迎える私にとって人生の4分の1という期間寝食を共にした仲間たちです。ここで出会った友と、お互いに悩みを打ち明け相談したり、喧嘩してぶつかったりして絆を深めてきました。みんなと過ごすこの生活が終わってしまうことにとても寂しさを感じます。同級生・先輩・後輩・留学生とたくさんの人に出逢えたこと、寮長・電波祭実行委員長を務めてやり遂げられたこと、国際交流に興味を持てたこと、すべてが寮のおかげでした。寮生だったからこそ私の高専生活は充実したものになりました。寮生活のすべてが私にとって忘れられない思い出です。

最後に、共に過ごした友人、先輩・後輩、支えてくださった先生方、そして家族に改めて感謝を申し上げます。5年間本当にありがとうございました！



高専生活を振り返って

機械知能システム工学科 5年 井本 結菜



高専5年間を終え無事に卒業できることに一安心しています。私の5年間は楽しいことだけではありませんでしたが、その思い出も含めて充実した高専生活だったと確信しています。私には高専生活での目標が沢山ありました。全てを達成することは無理でしたが、目標のために部活動や資格試験などを通して様々な挑戦や努力をすることが出来ました。コロナや4年生の時には逃げ出したい場面もありましたが、長時間のオンライン通話や自分とは関係ない相談などに付き合ってくれたMI女子みんなのおかげで一步踏み止まって頑張ることが出来ました。みんなには感謝の気持ちでいっぱいです。卒業後、みんなに会える事を楽しみにしています。

結びに両親、先生方、クラスや部活動の仲間のおかげで無事に卒業を迎えることが出来ます。本当にお世話になりました。両親には今後も沢山の迷惑をかけるとありますが、よろしくお願いします。



とりあえずポップなビートで卒業したい

建築社会デザイン工学科 5年 増田 晃大



私の高専生活のほとんどは友達との思い出で満たされており、この思い出は高専の「自由さ」があってこそこの思い出であると強く実感しています。楽しかった思い出は、あんなことやこんなこと、あえてここでは言いませんが、友達と一緒にいろんな経験をしました。また、大変だった思い出は間違いなくテスト期間と課題の締め切りに追われているときです。地獄のような期間は友達との協力プレーが必須であり、高専生のずる賢い頭脳・知恵・経験を駆使しながら5年間無事に生き残ってきました。このように高専生活を振り返ると、楽しかったことも、大変だったことも良い思い出となっています。高専の5年間という短いのか長いのかよくわからない期間はとても充実しており、クラスメイトだけでなく、他学科の友達や先輩、後輩と多くの思い出をつくることができ、高専生でよかったなと心から言えます。

高専を卒業しても、またみんなで集まって遊ぼうねー。



友人こそ至高

生物化学システム工学科 5年 坂口 慧飛



「俺、高専に行く。」、中学の時に先輩から言われた言葉です。私はそこから高専を知り、入学し、今卒業をしようとしています。高専での生活はとても濃い時間でした。特に4年生は、部活動・学生会・勉強とよく乗り越えることが出来たと思うほど忙しく充実していました。また、学生会では会長を経験させてもらったことで、部活動では活動の中で、勉強ではテスト・レポートの時に、周りの友人の存在はとても重要だと感じさせられました。辛い事、諦めたくなる事、高専生活を送っているとこのようなことが必ず訪れます。こういう時こそ、周りを頼り困難を乗り越えていきましょう。そうすれば、頑張る活力になり必ず困難を乗り越えることが出来ます。友人というのは必ずしも同学年である必要はありません。馬が合う人こそが友人です。留年したからと言って、関係が崩れることもありません。

最後になりますが、お世話になった先生・両親には感謝の一言に尽きます。ありがとうございました。さようなら高専。今後の高専に幸あれ。



修了を迎えるにあたって

電子情報システム工学専攻 2年 渡邊 野々香



高専で過ごした7年間は、私にとってとても実りの多いものでした。まずは、勉強、部活、日常の些細な悩みなどに寄り添ってくださった先生方にお礼を申し上げます。

高専での7年間を通して心に残ったことは数え切れないほどありますが、その中でも国際交流活動は私の人生を広げてくれたと強く感じています。私は、高専入学と同時に ESS に入部し、国際交流活動に積極的に参加してきました。最初は英語もわからずどうしていいかわかりませんでしたが、海外の方と話してみたい、自分の知らない世界について知りたいという気持ちだけで活動

を続け、自然と英語力が向上していくことを実感できました。また、自身も在学中に6回の海外留学・研修に参加することができました。このような活動を通して、一生の財産となる世界中の友達を作り、日本で普通に生活しているだけではわからない、様々な国の考え方や風習を学び、多様性を受け入れる心を育てることができたと感じています。

高専生活では自由に使える時間が他の学生より多いです。この時間を、より技術力を高めるために使うのか、私のように技術とは関係がないが将来の自分に役立つと思える活動に使うのか、決めるのは自分自身であり、何に時間を使うのかを選択するというのも高専で培うことのできる能力の一つだと思っています。私は、これから社会に出ることになりますが、高専で学んだ様々なことを活かして頑張っていきたいと考えています。



出会いに恵まれた7年間

生産システム工学専攻 2年 竹隈 光紀



7年にわたる高専生活を振り返りかえると、部活動・学生会・デザコン・国際交流活動・研究などが思い浮かびます。これらの活動を通して多くの出会いがあり、その出会いこそ私の高専時代における成長のカギであったと感じます。

なかでも、私の意識や価値観に大きな良い影響を与えてくれたのが留学生たちとの出会いです。本科3・4年時にモンゴルからの留学生のチューターを務めました。同年代の子が文化も言語も違う異国の日本で努力する姿が私を奮い立たせてくれたことによって、チームの一員として2度の全国高専バトミントン大会優勝とデザコン 2021 での最優秀賞受賞という成果に繋がったと思います。また、留学生を通して私自身が日本について無知であることを知り、電車で全国各地を巡

る一人旅をするようになりました。未知の土地に足を踏み入れるワクワク感にハマり、気がついた時には母国に帰った留学生に会いにモンゴルへ行っていました。壮大な地球を肌で感じ、人生観が変わるような貴重な経験を学生時代に積むことができたことに喜びを感じます。一緒にモンゴルに行った熊本cの渡邊さんとは同志として、キャンパスの垣根を超えた国際交流団体 Linkage で日本人学生と留学生の交流を促進する活動を行ってきました。実は彼女と知り合ったきっかけも留学生であり、出会いが新たな出会いを生むことを実感します。留学生との出会いが間違いなく私の高専生活を豊かにしました。後輩の皆さんにはぜひ積極的に留学生をサポートし、自身の成長にも繋げて頂きたいと思います。最後になりましたが、7年間で出会った皆様に深く感謝申し上げます。



学生会を代表して



熊本キャンパス学生会会長 情報通信エレクトロニクス工学科 4年 濱崎 勝巳

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。学生会を代表して、心よりお祝い申し上げます。

私たちが入学したとき、先輩たちの背中を見てこの学校での生活が始まるのだと実感しながら学校生活をスタートしました。最初は右も左も分からない状態だった私たちの学校生活での悩みや分からない事を助けてくださり、円満に学校生活を送るためにサポートをしていただきました。部活動、学生会などの課外活動でも、生き生きと活動する先輩たちの姿を見て、自分たちも先輩たちのように後輩を導く立場になりたいと強く思い、日々精進を続けてまいりました。あっという間に過ぎていった高専生活。とうとう最高学年になってしまいます。先輩方のように、私たちも後輩たちに、優しく、大樹のような安心感が持てるような人になれるように精進してまいります。

先輩方は新天地に飛び込んでいきます。職場、学舎での慣れない環境で生活していくと思います。時には辛い、苦しい出来事や大きな壁にぶつかることもあると思います。毎日顔を合わせて生活してきた友達と別れ、社会で生きていくことは寂しいものでしょう。しかし人との繋がりは消えませんが、たまには熊本に帰ってきて顔を見せてください。色々な話を聞かせてください。思い出話をたくさんしましょう。私たちは大好きな先輩たちに会うことを楽しみに待っています。

先輩方のご活躍、ご健闘を心よりお祈りしております。



先輩方しか勝たん



八代キャンパス学生会会長 機械知能システム工学科 4年 古庄 寿行

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。先輩方と出会い、もう4年も経ってしまったことに驚きを隠せません。僕達は、かっこよくて頼れる先輩方の姿を追いかけながら、この高専生活を走り続けて来ました。そんな先輩方がもう卒業してしまうのが、とても寂しく感じます。

運動したり、ご飯を奢ってくれたり、勉強を教えてくれたり…。かまってちゃんな僕ら4年生にも、優しく相手をしてくれて本当にありがとうございました。今まで先輩方と過ごした時間は、僕ら後輩達にとって、かけがえのない思い出になりました。来年から僕達はもう5年生になってしまいます。入学当時は「テストやばい」だとか「課題きつい」だとか、この先5年間本当にやっていけるのか不安になっていましたが、そんな生活もあと1年。思い返せば、苦しい時はいつも先輩方が背中を押してくれました。先輩の口にする「大丈夫、〇〇先生は絶対留年しないから」という言葉ほど安心できるものはなかったです。思い出を全て語ってしまうと、この冊子には入りきれないのでここまでにします。

卒業生の皆様、これから新しい場所に歩みを進める中、期待や不安で溢れかえっていると思います。しかし、先輩方が思っている以上に先輩方はすごい人達です。後輩の目に狂いはありません。きっとこの先も輝き続けられること間違いありません。

改めて、ご卒業おめでとうございます。先輩方のご活躍、ご健闘を心よりお祈り申し上げます。



寮生会を代表して



熊本キャンパス明和寮男子寮長 人間情報システム工学科 3年 富永 颯真

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

寮生活において、先輩方には本当にお世話になりました。親元を離れ初めての寮生活、不安でいっぱいだった入寮直後に先輩方が優しくしてくださり安心したのを今でも覚えています。厳しく礼儀や生活の上で守るべきことを教えてくださった上で、時には優しく話してくれる姿が印象的でした。卒業が迫る今、その時間は短かったようで長かったようで、正直に寂しい思いが募ります。

今年度は多くのイベントが開催されました。4年ぶりに夏に行われた寮祭。暑い夏水をかけあったスプラッシュ祭。なんのプレゼントが当たるかなとドキドキのクリスマスビンゴ大会など他にも様々。これらの毎月のイベントでは先輩方が盛り上げ楽しむ姿を見て、後輩の私たちも自然と楽しむことができたように感じます。普段の生活でも進路の相談や試験やレポート、世間話など幅広いことを語り合ったこと、とても良い思い出です。寮生会の立場で先輩方の偉大さを感じ、これからは私たちが寮生会を牽引していく立場になります。先輩方が作り上げてこられた伝統を受け継ぎ、過ごしやすく楽しい明和寮にできるよう尽力していきます。卒業後もぜひ明和寮に遊びに来てください。

最後に、皆さんの未来が素晴らしいものであることを心から願っています。これからもずっと先輩方とのつながりを大切にしていきます。新たな一歩が幸多きものとなりますように。



寮生会を代表して



八代キャンパス卒業寮寮長 生物化学システム工学科 4年 實取 愛

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

寮生活において先輩方には大変お世話になりました。チューターとして、入学したばかりで右も左も分からず不安だった私たちに寮生活について様々なことを優しく教えてくださいました。そんな先輩方が卒業してしまうことをとても寂しく思います。

また、コロナ禍で中止となっていた球技大会や4年に一度の寮祭などが、昨年からは開催されるようになり、これまでよりさらに先輩方との交流を深めることができ、楽しい寮生活を送ることができました。このように寮生活を楽しく過ごすことができたのは、先輩方が支えてくださり、盛り上げてくださったからです。

また、寮役員として寮の運営に携わるようになり、私たち寮生が快適に生活できていたのは、先輩方が様々な対応を行ってくださったことを改めて知ることができました。今年度は寮の改修工事が行われ例年とは異なる事態でしたが、先輩方が工夫を重ねてくださりました。また、私たちが寮生活で楽しめるよう、寮祭や球技大会等のイベントを先輩方が企画し、入念な準備を行ってくださいました。このような楽しい思い出をつくることができたのは先輩方のおかげです。私たちも先輩方をお手本として、これからも寮生活が楽しく快適なものになるよう努力して参ります。

最後に、寮生を代表して卒業生の皆様にお礼を述べさせていただくとともに、今後のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。



退任するにあたって

電子情報システム工学系 HI グループ 小山 善文



民間企業及び公的研究所での職務経験後の2004年1月、予期せぬことで44歳で電波高専の教授となりました。当時高専は官営でしたが、4月に独法化され5年後に八代高専と統合して熊本高専になった時期です。当初は一般社会と学校との違いに戸惑い、“先生”と呼ばれるのにも違和感を感じていましたが、徐々に学校に慣れてしまい現在に至りました。卒研生との真剣な研究ディスカッション、惜しい試合を何度も見せられたサッカー部顧問、悩める学生の苦しい胸の内の吐露、熊本地震発生時の寮生との絆、など学生とどっぷり浸かる仕事は他では経験できないもので、私自身を大きく成長させてくれました。電波高専時の学生会主催大運動会では、保護者の方と大いに盛り上がったことも懐かしい思い出です。

昔も今も、現役生や卒業生が垣間見せるキラリとした輝きに接したときは、ダイヤモンドを掘り当てたような嬉しさを感じたものです。現在は、少子化も含めて社会が急速に変化し、教育環境も多様化して学校の在り方も問われる時代ですが、若い世代は学業や仕事にフレッシュな感性で取り組んでくれることでしょう、活躍が楽しみです。最後になりますが、学校関係者、保護者様、そして学生の皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

温泉同好会 真夏の余の夢

技術・教育支援センター 小重 剛



奥で寝ていた店主。ステテコと夏着を纏った姿で発条仕掛けの人形みたく年寄り難き速さにて起き上がり間髪空けず、「なんてや!大盛りてや!!」「五?五杯てや??」と宣った。

注文を聞いた息子? 髪は七色逆毛立ち、絞りと思われるパステルカラーの多色染ランニングに首を突っ込みながらの志茂田景樹風はカウンター席前の厨房で身構えた。出前用と思えないスーパーカブ改。超調整をした機関の油滲み。虹色に焼けた過剰仕様の排気管と消音器。

これを見た時入店を再度吟味すればよかった。N氏は厠への往復の際素性不明の液状化ミンチを見た。Y氏は客の我々を驚き顔で覗く地元の婦人を見た。T氏は保健所の営業許可書を探した。S氏は出来上がっていた。私は触覚揺らす「興梠擬き」数匹を圧殺した。大盛りという名の普通盛りが出た。然し良く出来たラーメンだった。

二年後、また行ってみる。閉店していた。食ったよねえ・あのラーメン。

教職員退職者一覧

定年退職者等	
教授	上土井 幸喜 ※
教授	磯谷 政志 ※
教授	永田 正伸 ※
図書係長	井澤 公彦 ※

再雇用期間満了退職者等	
	小山 善文
	小重 剛
	前田 俊哉
	俣村 英浩

※4月から再雇用教職員

令和5年度の進路状況について（熊本キャンパス）

キャリア教育推進室 本 木 実

本科卒業生ならびに専攻科修了生の皆さん、ご卒業ご修了おめでとうございます。保護者の皆さまにおかれましても心よりお慶び申し上げます。

今年度の就職進学・就職状況を次項の表にまとめております。就職についてですが、近年売り手市場であることと業界から高専卒業生へのニーズが高いことから多方面より多くの求人を頂いておりました。就職人数は例年と比べ大きな変化はありません（本科および専攻科からの就職がそれぞれ約 60 名と約 20 名）が、就職希望者全体の約 75% の学生が第一志望の企業から内定をいただいております。4 月からは社会人としてこれまでに得た知識・経験をもとに、それぞれの目標をもって活躍して欲しいと思います。

次に進学についてですが、本科生の進学が 44 名（うち熊本高専専攻科進学が 26 名）、専攻科生の大学院進学が 7 名となっています。進学者数につきましても例年と大きく変動はしていません。進学先では高専で得た知識に加え、より専門性の高い、より高度な知識の習得とそれを応用した研究・開発を行うことになると思います。

皆さんの今後のご活躍と多幸を心より祈念申し上げます。

令和5年度の進路状況について（八代キャンパス）

キャリア教育推進室 道 園 達 也

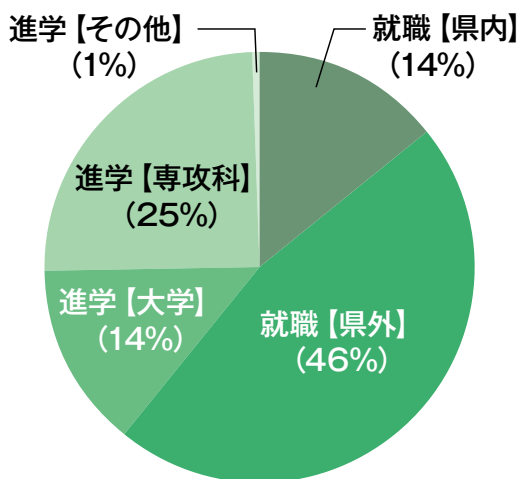
本科卒業生、専攻科修了生の皆さま、ご卒業ご修了おめでとうございます。また、保護者の皆さまにおかれましてもお慶びのことと存じます。心からお祝い申し上げます。

さて、今年度の就職活動は近年の傾向が引き続き全体としては堅調に推移しました。いずれの業界においても人手不足や業態変容を背景に採用活動が活発化し、いわゆる「売り手市場」の状況が続いています。インターンシップに参加した学生が当該企業に就職することは以前から見られましたが、その動きがより顕著になりつつあります。また、早期化も一段と進んでいるようです。その一方で厳選採用の傾向はより一層強まっています。社会の変化に柔軟に対応し、自ら課題を見出し、目的をもって学びつづける力を有した人材が求められています。

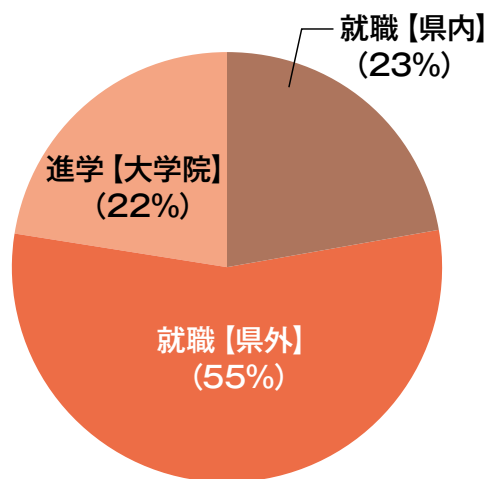
卒業生・修了生の皆さんは高専での学びを通して専門分野の知識・技術に加えて、汎用的能力（ジェネリックスキル）を育んでこられました。就職先の企業・団体、進学先の専攻科・大学・大学院でも、それらの能力を今まで以上に培い、発揮することが大切です。

皆さんが心身共に健やかに、それぞれのキャリアを歩みつつ、よりよい社会の実現に貢献されますように。ご活躍を心から祈念申し上げます。

■ 令和5年度本科卒業生の進路割合



■ 令和5年度専攻科修了生の進路割合



令和5年度本科卒業生・専攻科修了生進学先一覧

大学名等 大学院名	学 科 名 専 攻 名	本 科					専 攻 科		合 計	
		熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス		八代キャンパス
		情報通信エレクトロニクス工学科	制御情報システム工学科	人間情報システム工学科	機械知能システム工学科	建築社会デザイン工学科	生物化学システム工学科	電子情報システム工学専攻		生産システム工学専攻
ESP学園		1							1	
鹿児島大学				1			1		2	
鹿児島大学大学院							1		1	
九州工業大学大学院							1		1	
九州大学					1				1	
九州大学大学院								1	1	
熊本高専専攻科	10	6	10	14	9	4			53	
熊本高専専攻科電子情報システム工学専攻／九州大学工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラムコース（※）	1		1						2	
熊本大学	1	4	1	1	1	1			9	
熊本大学大学院								3	3	
佐賀大学			1	1					2	
島根大学			1			1			2	
崇城大学					1				1	
千葉大学		1							1	
筑波大学		1	1						2	
筑波大学大学院							1	1	2	
東北大学大学院								1	1	
豊橋技術科学大学		1	2	2		2			7	
長岡技術科学大学			1		2				3	
名古屋大学大学院							1		1	
奈良先端科学技術大学院大学							2		2	
北陸先端科学技術大学院大学							1		1	
山口大学			1						1	
合 計	12	14	20	19	13	9	7	6	100	

※熊本高専専攻科と九州大学の双方に在籍する

令和5年度本科卒業生・専攻科修了生進学先一覧

企業名等	学 科 名 専 攻 名	本 科						専 攻 科		合 計
		熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
		情報通信エレクト ロニクス工学科	制御情報シ ステム工学科	人間情報シ ステム工学科	機械知能シ ステム工学科	建築社会デザ イン工学科	生物化学シ ステム工学科	電子情報シ ステム工学専攻	生産システ ム工学専攻	
RKKCS			1							1
アイ・エス・ビー		1		1					1	3
アクセント								1	1	2
旭化成							1		1	2
味の素							1			1
有馬							1			1
伊藤忠テクノソリューションズ		1								1
宇宙技術開発								1		1
エクシオグループ		1	1							2
SCSKニアショアシステムズ		1		1						2
エヌ・ティ・ティ エムイー		1								1
エヌ・ティ・ティ・インフラネット						1				1
エヌ・ティ・ティ・データ		1								1
エヌ・ティ・ティ・データ・ソフィア		1		2						3
NECネットエスアイ		1						2		3
NHKテクノロジー					1				1	2
応用電機					1					1
花王							2			2
川崎地質						1				1
川田工業						1				1
キャスト			1							1
キャノン			1	1						2
キャノンマーケティングジャパン			1							1
キャノンメディカルシステムズ			1							1
九州電力						2				2
九州旅客鉄道			1		1	1				3
京セラ鹿児島国分工場				1						1
京セラコミュニケーションシステムズ		1								1
協和発酵バイオ							1			1
熊本電気鉄道				1						1
グリコマニュファクチャリングジャパン		1								1
クレオ					1					1
クレスコ・デジタルテクノロジー		1								1
KMバイオリジクス				1			2		2	5
KDDI								2		2
建装工業						1				1
国土交通省九州地方整備局						2				2
コスモホーム						1				1
コスモ石油							1			1
再春館製薬所							1			1
サイバーエージェント		1								1
ザイマックス九州			1							1
CTCシステムマネジメント		1								1
JFEシビル						1				1
ジェコス						2				2
Japan Advanced Semiconductor Manufacturing		1	3		6		1		3	14
JALエンジニアリング					1					1
昭和建設						1				1
SCREEN SPEテック		1						1		2
SCREENシステムサービス								2		2
SUBARU			1							1
住友電設		1								1
セガ・ロジスティクスサービス					1					1
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング			2	2						4
ソフトウエアビジョン			1						1	2
ソフト九州				1						1
第一三共ケミカルファーマ							1		1	2
第一三共プロファーマ							1			1
高木富士川計画事務所						1				1

企業名等	学 科 名 専 攻 名	本 科						専 攻 科		合 計
		熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
		情報通信エレクト ロニクス工学科	制御情報シ ステム工学科	人間情報シ ステム工学科	機械知能シ ステム工学科	建築社会デザ イン工学科	生物化学シ ステム工学科	電子情報シ ステム工学専攻	生産システ ム工学専攻	
竹中土木						1				1
タマディック					1					1
中外製薬工業									1	1
中部電力						1				1
DIC							1		1	2
DMG森精機					1					1
TDCソフト				1						1
TBSアクト		1		2				1		4
ディスコ								1		1
テクノアート		1								1
デザインネットワーク			1							1
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム				1						1
テラダイン		1								1
東海交通機械					1					1
東急電鉄									1	1
東京エレクトロン					1			1	1	3
東京エレクトロン九州								2		2
東レ建設						1				1
トーテックアメニティ			2						2	4
凸版印刷				1						1
飛鳥建設						1				1
トヨタシステムズ			1					2		3
トヨタテクニカルディベロップメント									1	1
TRIART							1			1
西日本高速道路エンジニアリング九州			1							1
西日本電信電話		1								1
西日本旅客鉄道					1					1
日本アルゴリズム			1		1					2
日本製紙					1					1
日本血液製剤機構							1			1
日本港湾コンサルタント						2				2
日本電子材料		1								1
日本マイクロバイオファーマ							1			1
パシコン技術管理						1				1
パシフィックコンサルタンツ									1	1
パナソニック									1	1
パナソニックコネクト				1						1
東日本旅客鉄道									1	1
肥後銀行								2		2
日立システムズフィールドサービス		1								1
日立ハイテック九州		1								1
百年住宅西日本						1				1
平田機工		1		1	2				1	5
不二製油							1			1
藤永組									1	1
プロシードデザイン						1				1
本田技研工業			1							1
丸善石油							1			1
MICHIRU				1						1
三井化学分析センター							1			1
三菱地所レジデンス									1	1
三菱重工業					1					1
メンバーズ			1	1						2
UNITE						1				1
ユニチカ							1			1
横河ブリッジ									1	1
LAC								1		1
LIXIL					1			1		2
合 計		24	23	20	23	25	21	20	25	181

高専ロボコン2023全国大会で、八代キャンパスAチームが準優勝しました。

令和5年11月26日(日)、東京両国国技館にて、「高専ロボコン 2023 全国大会」が開催されました。本大会では、全国8つの地区大会で選出された計27チームが参加し、ロボット製作・制御技術を競いました。

■ 高専ロボコン 2023 競技テーマ「もぎもぎ! フルーツ GO ラウンド」

製作したロボットで「障害物(角材、ロープ)を乗り越える」と「吊るされたフルーツを収穫する」という2つの課題を攻略し、2分30秒の競技時間での得点を競います。

本校からは、九州沖縄地区大会で地区代表校に選出された八代キャンパスAチームが出場し、準優勝しました。地区大会を含め、応援してくださった皆様にお礼申し上げます。

■ 出場チーム：八代キャンパス「highbrid(ハイブリッド)」

メカナムとクローラーという2種類の走行機構で障害物を超え、糸を張ったシンプルなお助けアイテムで高所のフルーツを素早く・確実に収穫するロボットです。

1回戦は51-40で苫小牧高専に勝利しました。2回戦では大会屈指の速さを誇る大阪公立高専と対戦し、先にセンターゾーンに入った相手ロボットに進路を阻まれてゾーンに入ることができず、203-320で敗退しましたが、戦いぶりを評価されワイルドカードで敗者復活しました。

その後、準々決勝で広島商船高専に192-90、準決勝で小山高専に362-60で勝利し、決勝戦に進出しました。決勝は2回戦で敗れた大阪公立高専と再戦し、外周のフルーツを集める作戦を取りましたが、195-400で敗れ、準優勝となりました。



「2023ロボットアイデア甲子園全国大会」で最優秀賞を受賞しました。

令和5年12月2日(土)、東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて「2023 ロボットアイデア甲子園全国大会」が開催され、本校から出場した制御情報システム工学科3年 鍋島 優羽さんの「Ramen Robot “大将”」が最優秀賞を受賞しました。

この大会は、学生たちが産業用ロボットを使用したシステムを見学して産業用ロボットに対する知識を深めるとともに、新たな産業用ロボットの利用方法を考え発表するものです。地方大会には1,200名を超える学生が参加し、その中から25名の代表が全国大会に出場しました。

大会ではまず、出場者によるポスタープレゼンテーションが行われ、続いて選出された10名による決勝プレゼンテーションが実施されました。審査基準は、創造性・社会性・実現性・市場性・アピール性・表現性の6項目で、決勝進出者の中から最優秀賞・準優秀賞・奨励賞・特別協賛企業賞が選出されました。

鍋島さんは授賞式で、「小学生の時に体験した熊本地震をきっかけに人命救助ロボットを作りたいと思うようになりました。将来の夢はロボットエンジニアになることです。今回の受賞が夢に向かっていくための自信となりました」とコメントしました。これからの益々の活躍を期待しています。



第8回廃炉創造ロボコンで優秀賞を受賞しました。

令和5年12月23日(土)、福島県の楡葉遠隔技術開発センターで開催された第8回廃炉創造ロボコンに、熊本キャンパスロボコン部のチームが参加しました。例年よりも多い17チームが参加し、原子炉建屋内高汚染エリアの立体除染(高い位置の除染)をして、スタートエリアにも帰還するロボットを作製し競技を行いました。課題の難易度が少しずつ上がり、ロボットの完成度、課題解決力が求められる競技です。

本年度は、クローラーによる移動機構を採用したことで、昨年度よりも走破力を向上させ、また、帰還時に障害となるケーブルの巻取り機構を備えたロボットを作製しました。除染、帰還まで完全クリアすることができ、優秀賞(第2位)を受賞しました。

■ 福島県知事賞(優秀賞)

出場チーム

熊本高専熊本キャンパスロボコン部(47式洗車)

出場メンバー

財津 太一、黒木 和維、堤 哲之介
中川 岬、吉村勇太郎、志賀 俊介



第17回全国高専英語プレコンでチーム部門3位を受賞しました。

令和6年1月27日(土)～28日(日)、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された「第17回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト」において、八代キャンパス機械知能システム工学科5年の原田龍汰さん、山下央将さん、生物化学システム工学科4年の藤田真歩さんの3人が、チーム部門3位を受賞しました。

チーム部門での全国大会入賞は、本校初の快挙です。

本コンテストの予選・本選に向けては、授業の予習・復習や卒業研究・課題研究、部活などの合間を縫って、3人の予定を調整し、準備や練習を行う大変忙しい日々でした。

大会では、学生交流会において、他高専の学生と話をする機会もありました。出場学生たちは皆、同じように努力し本選に出場していると改めて分かり、情報交換を通じて、良い刺激を受けることもできました。

大会終了後、山下さんは「入賞できて嬉しい反面、3位という悔しさもある。もっと英語で言いたいことを伝えられるようになりたい」と語っていました。コンテストを通じて、英語力のみならず、チームワーク、予定管理能力、主体性、自制心、情報収集・活用・発信力など、様々な点で大きな成長が見られました。今後も、自ら目標を立て、前向きに英語学習に取り組んでくれると期待します。



学生支援室より

八代キャンパス 学生支援室長 小鉢 暢夫

卒業生・修了生のみなさん、ご卒業・修了おめでとうございます。

さて、社会に羽ばたく皆様へ少しだけお話を書かせて頂きます。

熊本地震からの復興の兆しやコロナ禍後の落ち着きが見え始め、社会活動も以前の活気を取り戻そうと動き始めています。この間は人との絆や対面での付き合いの重要性を学べたと思います。一方、数年前まで小中高と遠隔授業や自学教材等を用いた家庭学習なども行われた期間もあり、新しい学校生活での人間関係の構築が上手にできなかった子供たちも多くいたのではと考えています。

この話と単純比較できませんが、これから新世界に一步を踏み出す君達にとっても不安は大きいものと思います。不安は自分で乗り越えることによって解消されるものですが、できるだけ多くの悩みを抱え込まないようにしましょう。挨拶、談笑、相談など話しやすいお隣の人に声を掛けてください。特に同期入社の方は、あなたと同じ様な悩みを持っていたりするものです。必要であれば「助けて!」と勇気をもって声をあげることも大切です。

これからしぶとく生きていくためには、丈夫な身体と健康な精神が必要です。また、他人を知る上でも自分を理解してもらうためにも会話も必要です。できるだけ多くの方との繋がりを作られてくださいね。

それでは君達の幸多き今後を願い、筆を置きます。

保健室より

中西 博子

「卒業・修了を迎えて」 健康で幸せな生活を送るために

卒業生の皆さま、おめでとうございます。皆さまの健康とご活躍を心よりお祈りしています。

健康は1日してならず。健康の自己管理能力が、健康で幸せな毎日へ導いてくれることに気づいて欲しいです。

1. 健康診断を受けること。自分の健康状態の把握、異常の早期発見と早期治療

健康診断は、自分の体の健康状況を知るための大事な検査です。必ず、毎年、定期健康診断を受けましょう。

【学生】学校保健安全法第13条 健診費用は、学校が負担しています。

【成人】労働安全衛生法第66条 企業の場合、基本健診は企業が負担してくれます。

大切な命、命を大事にするために、法の下、皆さんの健康は守られてきており、成人になっても守られていくのです。生涯にわたって、いかに健康管理をしていくのかを把握していきましょう。

2. 健康状態の把握

自分の検査結果報告書をご確認ください。自分の体調を知り、異常がある場合は、医師の指示に従って検査や治療を行いましょう。病気が見つかったら放置せず、直ぐに対処しましょう。

3. 日常生活習慣を見つめ直しましょう。

日々の生活で健康につながる方法で食事、睡眠、労働、運動の調整を行っていきましょう。

元気で長生き健康寿命を延ばすには、日頃の取り組みが何十年後の健康寿命の延長に繋がります。これからの時代は、予防医学が進みます。今後は、健康管理の勉強も、ぜひ、行っていきましょう。



キャンパス合同国際交流会を実施しました。

令和5年11月3日(金)、キャンパス合同国際交流会が開催されました。このイベントには、両キャンパスの短期および長期の留学生や、国際交流に強い関心を寄せる学生36名が参加し、人吉市内の観光スポットを訪問する等、有意義なひとときを過ごしました。

青井阿蘇神社を拠点に、小グループに分かれて市内を散策することで、異なる文化やバックグラウンドを共有しながら、参加者同士が交流を深めました。その後、人吉クラフトパーク石野公園できじ馬の絵付けを楽しみ、文化交流も一層深めました。

この国際交流会は、国籍の異なる学生たちが共に学び、新たな友人を作る素晴らしい機会となりました。今後の国際交流活動において、このような機会を継続していくことで、学生たちの国際的な視野を一層広げていくことが期待されます。



熊本高専ファーストペンギンズプロジェクトキャラクターの愛称が「吟一郎」に決定しました。

熊本高専ファーストペンギンズプロジェクトのキャラクターについて、学内で愛称を募集しました。全82点の応募があり、ファーストペンギンズキャラクター愛称選定委員会審査員による第一次審査の後、両キャンパスの学生・教職員の投票により、下記のとおり最優秀賞(愛称)を決定しました。

これより、ファーストペンギンズプロジェクトキャラクターは「吟一郎」として、本プロジェクトの周知や更なる機運の醸成に活用していきます。



最優秀賞 「吟一郎」(ぎんいちろう)

応募者：機械知能システム工学科5年 山下央将さん

「吟」には深く確かめるという意味があり、研究を行う高専にぴったりだと思った。ペンギンのギン。「一郎」は物事をスタートする趣旨のプロジェクトであるため、一という数字は欠かせないと思った。見た目は可愛いがクールでスカーフを巻いた昭和のドラマ感があるので渋めの名前にした。

日タイ高校生サイエンスフェアに参加しました。

令和5年12月19日(火)～23日(土)に、タイ王国プリンセスチュラポーンスサイエンス高校(PCSHS) ルーイ校で開催された日タイ高校生サイエンスフェア(TJ-SSF 2023)に、本校から10名が参加しました。

TJ-SSFは、日本の高等専門学校やスーパーサイエンスハイスクール、タイのPCSHSなどの理工系の学生が集まり、これまで取り組んできた科学分野の研究活動を発表しあう機会です。今回、開会式ではシリントーン王女のご臨席もあり、期間中は基調講演や、日タイ学生の交流ワークショップ、科学や天文のワークショップ、校外研修、タイの伝統的舞踊などの文化紹介など様々なイベントが行われました。

本校からは5つのプロジェクトが参加し、それぞれポスター発表と口頭発表を行いました。英語での発表に苦労しながらも学びの多い機会となりました。また、周りの学生たちの高度な研究や発表を聞くことで多くの刺激を受けたようです。今年度の開催校であるPCSHS ルーイ校は、当校と協定校として関係を築いており、これまで対面・オンラインで交流を行ってきています。この度、学生たちも同校の学生と再会し、より深い交流を行うことができました。



行事予定 Event Calendar 2024

4月▶9月(令和6年2月現在)

熊本キャンパス

4月

5日(金) 入学式
8日(月) 始業式・新入生オリエンテーション
9日(火) 授業開始

5月

7日(火)～8日(水) 春季クラスマッチ
9日(木)～10日(金) 新入生合宿研修
11日(土) 授業参観・保護者懇談会・奨学後援会総会・寮生保護者会総会
17日(金) 専攻科推薦選抜検査
27日(月)～28日(火) 高校総体(一部)

6月

1日(土)～5日(水) 高校総体
5日(水)～11日(火) 前期中間試験
14日(金) 専攻科学力選抜検査

7月

19日(金) 本科編入学者選抜検査
25日(木)～31日(水) 前期定期試験(本科・専攻科)

8月

3日(土) オープンキャンパス
8日(木)～9月23日(月) 夏季休業

9月

24日(火) 後期授業開始

八代キャンパス

4月

5日(金) 入学式
8日(月) 始業式・ICTセンターガイダンス
9日(火) 授業開始
27日(土) 授業参観・保護者懇談会・後援会総会・寮生保護者懇談会

5月

1日(水) 球技大会
10日(金) 新入生研修

6月

1日(土)～5日(水) 高校総体
5日(水)～11日(火) 前期中間試験
14日(金) 専攻科学力選抜検査

7月

19日(金) 本科編入学者選抜検査
24日(水)～30日(火) 前期定期試験(本科・専攻科)

8月

4日(日) オープンキャンパス
7日(水)～9月23日(月) 夏季休業
27日(火)～30日(金) 保護者懇談会(個人面談)

9月

24日(火) 後期授業開始

※行事予定については変更になることもございますので、最新の予定一覧(本校公式Webに掲載)をご確認ください。

熊本高専だより 2024.SPRING No.36

【発行】広報戦略室 令和6年3月

編集後記

ご卒業・修了おめでとうございます。
これからできることが沢山増えると思います。良いことも悪いこともあると思いますが、皆さんの未来が明るいことを信じています。
大いなる一歩を踏み出しましょう。



熊本高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kumamoto College

熊本キャンパス

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2
TEL 096-242-2121

八代キャンパス

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627
TEL 0965-53-1211

<https://kumamoto-nct.ac.jp/>

